

第2回目

安心と豊かさを実感できるまちへ

フォーラム 野洲2016

みんなで話そう! みんなで創ろう!

人口減少社会における 貧困問題を考える

～誰もが安心して豊かに生きるためにできること～

NPO法人ほっとプラス

代表理事 藤田 孝典さん

【講演】

「下流老人」著者

「貧困世代の若者と下流老人の高齢者問題
～『一億総下流社会』に備える市民の力～」

パネルディスカッション

法政大学教授/社会活動家

湯浅 誠さん

野洲市長 山仲善彰



8月20日 (土)

13:00～16:00

(開場受付12:30～)

野洲文化ホール大ホール

野洲市小篠原2142 野洲駅南口徒歩3分
参加費無料・事前申込不要(定員1000名)

若者の貧困支援
♪活動報告♪

認定NPO法人
四つ葉のクローバー
代表 杉山真智子さん



シンガーソングライター 手話シンガーソングライター
尼崎愛美さん yokkoさん



【主催・お問い合わせ】

野洲市地方創生加速化交付金事業実行委員会事務局(野洲市企画調整課内)TEL 077-587-6039)

第2回目

安心と豊かさを実感できるまちへ

フォーラム 野洲2016

みんなで話そう! みんなで創ろう!

< 開催メッセージ >

日本の子どもの貧困率は今、先進国の中で最悪レベルにあるといわれています。厚生労働省が発表した「子どもの相対的貧困率」は過去最悪の16.3%に上り、6人に1人の約325万人が「貧困」に該当し、深刻な社会問題となっています。

急速に進む少子高齢化によって人口減少が避けられない現実としてある中で、この国にある貧困問題について、その原因と背景を知り、何が必要なのか、何をすればいいのかを一緒に考えてみませんか。

< 講師等紹介 >

■【藤田 孝典（ふじた たかのり）】

1982年生まれ。埼玉県在住。社会福祉士。NPO法人ほっとプラス代表理事。反貧困ネットワーク埼玉代表。聖学院大学客員准教授（公的扶助論など）。首都圏で生活困窮者支援を行うソーシャルワーカー。生活保護や生活困窮者支援の在り方に関する活動と提言を行う。ブラック企業対策プロジェクト共同代表。厚生労働省社会保障審議会特別部会委員。著書に『貧困世代 社会の監獄に閉じ込められた若者たち』（講談社現代新書 2016）『下流老人 一億総老後崩壊の衝撃』（朝日新聞出版 2015）『ひとりも殺させない』（堀之内出版 2013）共著に『知りたい! ソーシャルワーカーの仕事』（岩波書店 2015）など多数。



■【湯浅 誠（ゆあさ まこと）】

1969年東京都生まれ。東京大学法学部卒。2008年末の年越し派遣村村長を経て、2009年から足掛け3年間に閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感。

現在、法政大学現代福祉学部教授の他、NHK第一ラジオ「マイあさラジオ」、朝日新聞紙面審議委員、日本弁護士連合会市民会議委員等多数。

著書に『ヒーローを待っていても世界は変わらない』（朝日文庫）、

『反貧困』（岩波新書）、『貧困についてとことん考えてみた』（茂木健一郎と共著、NHK出版）など数多く出版。

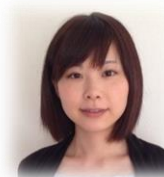


◎認定NPO法人
四つ葉のクローバー
代表 杉山 真智子さん

児童養護施設は原則18才で退所となり、退所する子どもたちの自立支援を目的に2013年守山市にシェアハウスと就労支援の飲食店「餃子屋竹の子」をオープン。どんな環境に生まれ育っても、夢と希望を持って笑顔で暮らせる社会の実現を目指す。



◎yokkoさん（手話ソング・ソングライター）
滋賀県甲賀市出身。甲賀市観光協会公認アーティスト手話歌のスタイルを生かし、県内外問わず講演ライブ・手話歌ワークショップを行う。



◎尼崎 愛美さん（ソング・ソングライター）
89年生まれ、埼玉育ち。2013年に杉山さんと知り合い四つ葉のクローバーのテーマソングを作成し、CDの売り上げを全額寄付している。

◇ 会 場 ◇

野洲文化ホール大ホール

（野洲市小篠原2142 JR琵琶湖線野洲駅南口徒歩3分）

【主催・お問い合わせ】

野洲市地方創生加速化交付金事業実行委員会事務局

（野洲市企画調整課内TEL 077-587-6039 fax 077-586-2200）

